

コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策 改定の考え方について

令和4年10月 北海道

第3回定例会補正予算額※：145.6億円【対策関連予算※：1,003.3億円】

※：令和4年第3回北海道議会定例会に提案予定の予算案を含んでおり、議決後に決定されます。

1. 基本的考え方

7月1日にとりまとめた「コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策」について、その後の経済状況を踏まえ、令和4年第3回定例会に提案した予算を加え、改定する。

国は、9月9日の「物価・賃金・生活総合対策本部」において、「足元の物価高騰に対する追加策等」を決定。国の対策の柱立てを踏まえ、道の対策の柱立ては変更しない。

2. 追加事業の概要

(1) 3定冒頭提案分

- 秋サケ稚魚の飼料価格高騰の影響を受ける事業者に対して飼料購入経費を支援 (22,685千円)
- 燃料費等の高騰の影響を受ける運送事業者の事業継続に向けた支援を行う (1,602,500千円)

(2) 3定追加提案分

- 製造業者の省エネ化設備の導入を支援 (1,518,500千円)
- 国の電気利用効率化促進の取組に対して道独自の上乗せを実施 (3,622,395千円)
- 配合飼料価格高騰の影響を受ける農業者に対して緊急的な支援を実施 (2,380,050千円)
- 電気料金高騰の影響を受ける農業水利施設に対して緊急的な支援を実施 (223,600千円)
- 輸入チーズから国産チーズへの置き換えに向けた消費拡大を実施 (20,000千円)
- 電気料金高騰の影響を受ける医療機関、福祉施設、公衆浴場、私立学校等に対して緊急的な支援を実施 (4,632,701千円)
- 道産食品の割引販売による購買意欲の維持向上の取組を実施【拡充】 (227,000千円)
- 第三者認証店を対象としたプレミアム付食事券を販売【拡充】 (310,976千円)

3. 改定案の概要

(1) 対策の規模

1,003.3億円

3定補正 : 145.6億円

(冒頭提案分：16.2億円、追加提案分：129.4億円)

2定補正 : 224.3億円

当初予算※ : 633.4億円

※令和3年度繰越予算を含む

(2) 対策の柱立て

	既決予算	3定補正	対策予算計
1. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	82.9	77.9	160.8
(1) エネルギーの効率的利用に向けた省エネルギーの取組を支援	5.6	51.4	57.0
(2) 食料・原材料等の国内原料の切替、価格高騰対策	71.2	26.5	97.7
(3) 環境配慮型の観光推進の支援	6.1	—	6.1
2. 厳しい経営環境にある中小企業等への支援	725.7	67.7	793.4
(1) 事業継続に向けた支援	88.6	62.3	150.9
(2) 社会経済情勢の変化に対応した新たな挑戦への支援	33.3	—	33.3
(3) 需要喚起・消費喚起による経済活動の活性化	603.8	5.4	609.2
3. 物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	49.1	—	49.1
(1) 生活困窮者等の生活支援	45.9	—	45.9
(2) 保護者等の負担軽減	3.2	—	3.2
対策計	857.7	145.6	1,003.3